

要ヶ丘



発行

海士町立海士中学校

住所 海士町大字海士九四四番地

TEL 08514(2)0744

E-mail ama-jhs@town.ama.shimane.jp

隠岐郡総合体育大会

各部キャプテンの感想と大会成績

男子ソフトテニス部

僕たち男子ソフトテニス部は、個人一ペアと、団体で県総体出場の権利を得ることができました。今回の大会では、イージーミスがどのペアも目立っていたので、県総体では些細なミスをできる限り減らせるよう、集中して一本一本丁寧にボールを打つことを意識しながら全員で練習していきたいです。また、チームとしての雰囲気もまだまだ良くしていけると思うので、声を掛け合うなどして、これからさらに団結力を深めていきたいです。これまで応援し支えてくださった家族や友達や先生などたくさんの方に、少しでも良い報告ができるよう全力でプレーしてきました。県総体でも応援よろしくお願ひします。【生徒】



個人戦（四組が出場）

五位《県大会出場》（一組）

五位決定戦敗退（二組）

一回戦敗退（二組）

団体戦

三位《県大会出場》



女子ソフトテニス部

女子ソフトテニス部は、悔いの残る結果となつてしまいました。三年生にとっては中学生生活最後の大会になり、本当に悔しいですが、一人一人が最後までいい試合ができたと思うことができました。私たち三年生は、たくさんの方に感謝の気持ちを伝えたいと思います。今まで一緒に頑張ってきた後輩、私たちが成長させてくれた先生方、ずっと応援してくれた保護者のみなさんなど、たくさんの方に支えてもらっていたからこそ今の私たちがいると実感しています。これから、次の目標に向かって頑張りたいと思います。



また、一、二年生にはキャプテンを中心にいいチームを作ってほしいと思います。ほんとうに応援ありがとうございます。【生徒】

個人戦（四組が出場）

二回戦敗退（二組）

一回戦敗退（二組）

団体戦 一回戦敗退



男子バレーボール部

僕たち男子バレーボール部は、西郷南中学校と試合をしてフルセットで負けてしまいました。試合内容は悪くありませんでしたが、一歩及ばずとも惜しい負け方でした。しかし、自分たちの課題でもあった気持ちの部分については試合の中では克服することができたと思うのでとても良かったです。自分たちで盛り上げたり、ミスした人には声をかけて励まし合ったりできました。それに、今回の試合は、みんなが自分の仕事をしっかりとできていたと思います。二年生は、チームの中心としてレシーブや声出しをしつつ行い、一年生も、二、三年生のカバーやフェイントの処理をとてもよく頑張っていたと思います。三年生最後の大会がおわりました

が、中学生生活三年間の部活動はとても楽しく良い思い出になりました。応援ありがとうございました。【生徒】

準備優勝



女子バレーボール部

六月十一日、三年生は三年間の部活動が終わりました。今まで、楽しい事だけでなく、辛い事や苦しい事も経験してきた部活動。負けたら引退となる郡総体はそれぞれいろんな想いをもって臨みました。結果は三位で県総体の出場権を得られなかったのも悔しい想いもあります。でも試合内容はみんな熱い会場の中でがむしゃらになって倒れそうになるまで戦いましたと思います。負けてしまったけど、試合後にやりきったという達成感があったのはこれまでに努力してきた成果が試合で出せたからだと感じています。上位で争ってきたチームとも良い試合をすることができました。これまで私たちの部活動を支えてくださった全ての方々に感謝をしたいと思います。応援ありがとうございました。最後に、このチームのキャプテンをできて本当に良かったし、すごく良い経験ができました。チームのみんなに感謝しています。【生徒】

○三位 二勝二敗
海士中 二ー〇 五箇中
海士中 二ー〇 西郷中
海士中 一ー二 西ノ島中
海士中 一ー二 西郷南中



お願い

学校関係の催しで撮影された写真・動画等を無許可でインターネット上に公開し、トラブルになる事案が全国的に起きています。各種大会・行事等で撮影されました写真・動画は、インターネット等に公開されませんよう何卒宜しくお願い致します。（教員）

川内選手来校

六月二十日(月)、日本を代表するマラソンランナーの川内優輝選手と、その弟の川内鮮輝選手が来校されました。ご自身の経験談等をお話ししていただいた後、一〇〇メートルを生徒と一緒に走りましたが、サインの要望や記念撮影にも快く対応していただき、生徒たちも世界のトップランナーの走りや交流に、嬉しそうな表情を見せていました。



全校学習大会

海士中学校では、今年度も学習大会を行っています。学習大会の目的は、基礎学力の向上、家庭学習の習慣化、クラスの団結力を高めることです。五教科を年間二回ずつ(計十回)行い、平均点と百分率を学年ごとに競います。今年度も各学年ともトロフィーの獲得を目指して、自分のため、みんなのために頑張ってほしいと思います。(教員)

第一回学習大会【漢字】

平均点 一位(九十八点) 二年生
百分率 一位(七十六%) 三年生

第二回学習大会【計算】

平均点 一位(九十五点) 二年生
百分率 一位(四十六%) 二年生

修学旅行プレ発表

六月七日(火)の五、六時間目の総合的な学習の時間に、京都造形芸術大学での海士町PRのプレ発表を行いました。今年度は、山内町長をはじめシンガポールの大学生にも参観いただき、教育委員会、保護者、地域の方々等大勢の方が来校されました。これまでの練習にはない緊張感の中、ひとりひとりが本番を意識して発表する大変良い機会となりました。

修学旅行当日の発表の様子については、次号の校報で紹介させていただきます。



三年生キャリア学習

六月二十一日(火)、隠岐の國学習センターの豊田さんに来校いただき、三年生のキャリア学習を行いました。「ひとりひとりが自信を持ったクラスにするためにできること」をテーマにグループで話し合い授業の終わりにそれぞれ話し合った内容を発表しま

した。今回の学習を期に、三年生ひとりひとりが自信を持って受験を迎えることができたらと思います。



一年生PTA親子活動

六月二十三日(木)の二時間目から給食時にかけて、一年生のPTA親子活動が行われました。二、三時間目はバドミントンとバレーボールを行い、子どもチームと保護者チームに分かれ楽しく汗を流しました。その後の交流給食でも、学校の様子や家庭の様子などの話題を交えながら楽しい時間を過ごしました。



PTAより

①島前PTA総会より

六月十六日(木)に島前PTA連合会総会が西ノ島中学校で開かれました。今年度は、島前P連研修大会が十一月六日(日)の午後に海士町開発総合センター(島民ホール)で開催されます。講演会の講師は、岩本 悠氏(県教育委員会 教育魅力化特命官)です。詳細は、後日ご連絡いたします。

ふるってご参加ください。また、全国PTA研究大会が八月二十日(土)、二十一日(日)に徳島市で行われ、本校の村尾PTA会長が参加することになっております。

②海士中PTA第二回代議員会より

六月十七日(金)に代議員会を開きました。島前P連での決定事項とPTA奉仕作業について話し合いました。奉仕作業は八月二十一日(日)八時から行う予定です。雨天時は、九月四日(日)に延期します。校庭、校舎周辺の草取りが主になりますので、準備できる方は草刈り機をお願いいたします。夏休み前に、詳しいご案内を出したいと思います。(教員)

教員による随想

四月、息子が高校に入学した。松江に出たい息子と島前に残りたい私の八ヶ月に及ぶ攻防戦の末、自分の思いを貫き、私の元から旅立っていった息子。「習熟度テストでは〇〇点以上、定期テストでは〇〇点以上取り続けんとダメだ。」「当然、自力で起きんと寮生活はできんわな。」「身の回りのことはすべて自分でせよ。」「お風呂の掃除が終わったら、家中に掃除機かけてね。それくらいできんと寮生活は無理だよ。」

が込み上げてきた。そこから境港まで号泣である。人目もはばからずの号泣である。涙ってこんなにも出るのかと思うほどの号泣である。フェリーに乗り、あふれる涙を拭いながら息子に送ったライン。
「これから一生、一年に数えるほどしか会えないかと思うと涙が止まりません。あなたを生んでからの子育ての一区切りです。私は、今日のこの気持ちを一忘れられないでしょう。勉強頑張らなさい。自分で決めたことなのだから。さんざん反対したけれど、一人で頑張ると決めたあなたの決意を今は誇らしく思っています。私は仕事を頑張ります。お互いに全力を尽くしましょう。困ったことがあれば人を頼りなさい。弱音を吐くことはあなたの美学に反することかもしれないけれど、どうしてもつらいときには頼りなさい。私はいつでも待っているよ。」
これに対しての息子からの返事は「うん。」たった一言「うん。」「これまで育ててくれてありがとう」くらい言ってる然るべき場面なのに「うん。」今言わなきゃ、いつ言うの?という場面なのに「うん。」

あふれていた涙がピタッと止まった。息子なんてこんなもんだ。これくらいでいいのだ。と自分に言い聞かせる私であった。あれから早三か月。その間一度も息子から連絡は来ない。こちらからの質問に短く答えるのみである。息子なんてこんなもんだ。これくらいでいいのだ。と自分に言い聞かせる日々は続く。